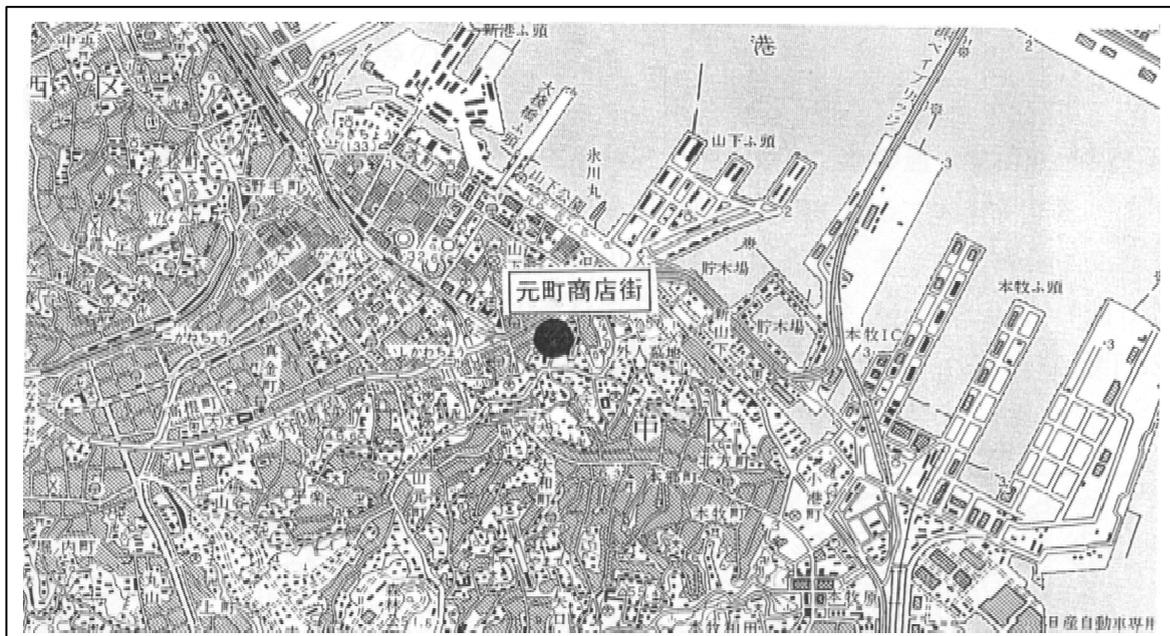


調査研究の成果

- 1 調査の内容

1. 調査研究対象

調査研究は、横浜市内の代表的な商店街の一つである元町商店街を対象として実施した。元町商店街は、元町SS会、元町仲通り会、河岸通り会の3商店会で組織されている。



2. 調査研究の流れ

3カ年の調査研究は以下のような流れで実施した。

平成11年度は元町商店街、神奈川県トラック協会などの関係者からなる交通環境改善プロジェクトを設置して、このプロジェクトの元、商店街及び周辺状況の調査やアンケート調査などの基礎調査を実施し、その調査結果に基づき、すみやかに導入することが可能と考えられる対策メニューを立案した。

平成12年度は立案した対策メニューの実験的な導入やその効果測定を行い、本格導入に向けた調整課題等を抽出した。また、すみやかに導入することが困難と考えられる対策については、実現の可能性や条件整備等について検討を行った。

平成13年度は本調査の最終年度にあたり、これまでの検討・調査成果を踏まえ、プロジェクトの下に設置したワーキングチームによる対策の本格実施に向けた自主的な検討や、本調査研究の成果として、他の商店街への普及展開を目的とする「商店街における交通環境改善対策」のとりまとめを行った。

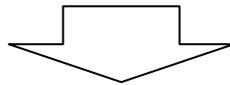
【平成11年度】

元町商店街における交通環境改善プロジェクトの設置
基礎調査

- ・ 商店街及び周辺状況の調査
- ・ 交通量等調査
- ・ 商店街店舗へのアンケート調査
- ・ 運送会社へのアンケート調査
- ・ 来街者へのアンケート調査

対策メニューの立案

実験的な導入のための内容調整



【平成12年度】

対策の実験的な導入（社会実験の実施）

- ・ 交通量対策（共同配送などの実施，従業員等の公共交通機関利用促進）
- ・ 交通流対策（違法駐車排除，タイムシェアリングの実施）
- ・ 発生源対策（アイドリングストップの励行）

実験的な導入の効果測定

- ・ 交通量調査，駐車状況調査等交通関連調査
- ・ 商店街店舗，運送業者，来街者アンケート調査



【平成13年度】

本格導入へ向けた調整

- ・ 商店街主導によるワーキングチーム設置
- ・ プロジェクトにおける継続的検討

対策の本格的な導入

他の商店街への働きかけ